

Aki-Akane

- 後編 I -

This is "Orihime&Tatsuki@BLEACH" fanbook
Presented by TANA@Garyuh_Chitai in 2008 Winter
for Adult Only...

Aki-Akano

- 後編 I -



鬼は外。 福は内。
鬼は疎と。 福は家。

鬼が入って来ないように豆を投げる。
窓を閉めて鍵をかける。
灯りを消して息を潜め
身を縮め声を殺し独りで震える。

聞こえる鬼の足音
大きな足音。小さな足音。
お父さんの足音。お母さんの足音。子供の足音。
たくさんの足音。たくさんの声。
走り・笑い・転がり・叱り・歩き・喜び・跳ねて・消えていく。

いいなあ。

いつからだろう。鬼に憧れたのは。
いつまで私はここにいるのだろう。
いつになったら私はここから出られるのだろう。

『もう いいかい？』



もう いいよ。

可彩くる「鬼さんどちら？」





Contents



- p05 Aki-Akane -後編 I-
- p37 漫画連載のお知らせ
- p38 あとがき・奥付



初めての出会いは一瞬だった



あたしは



あたしは なにも
出来なかった

……覚えてる？

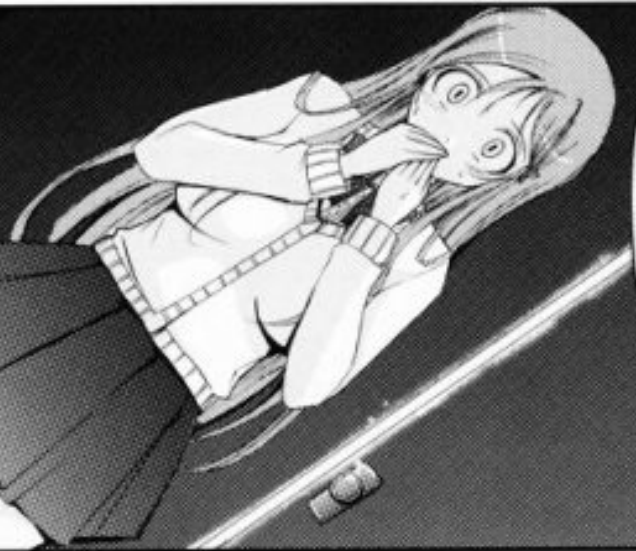


ああ……



あの日 浄化されたとは
いえ 虚だった時の記憶は
全部残っているよ

もし……いつか会えたら
謝罪したいと思っていた



まさかキミのほうから
声をかけてくれるとは
思わなかったけれど

しかも織姫に
内緒で――



あの子には聞かせない
ほうがいいのかも っつて
思ってたね

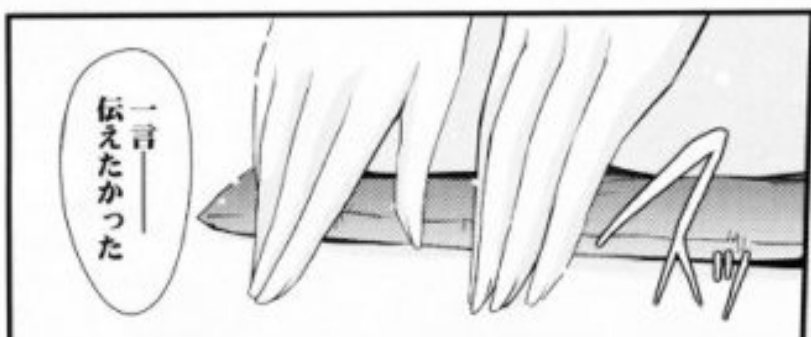


と言っても別に
仕返ししようって
わけじゃないよ

……ではなぜ？



一言――
伝えたかった





え……

ありがとう



はは 殴られたことを感謝してるんじゃないんだ



あの子を——愛してくれたことを

虚になってしまうほど織姫を想ってくれたことを今感謝してる

たつきくん……



——最初から感謝してたわけじゃないむしろ忘れたかった

でも——あの日からあたしたちの日常は普通じゃなくなった

経験したことの無い不安帰ってこない過去の日々そんな中で織姫と過ごすうちに

だんだん あんたの存在が大きくなっていったんだ

あの日以来 織姫は
死神と虚の戦いに
身を投じていった

そのことを知ったのは
夜一さんに教えて
もらったからだけよ

実はあたしも少しずつ
霊圧が覚醒しはじめて
いたんだよ

でもそれは戦うことなんか
できないほど微弱だった

織姫を守るため誰にも
負けないくらい強くなり
たいと思っていたのに

あたしは誰よりも
無力だった



でも 織姫はそんな
あたしを求めてくれた

自分の存在が織姫に必要と
されていることが嬉しくて
愛しくて

私は彼女を愛した
全身と全霊をかけて

だからこそ
今 思うんだよ



もしあの日 あの部屋に
自分がいなかったら
興われていなかったら

正直……ここまで織姫を
愛せたかどうか分からない

死神？ 虚？
なにそれ？

たとえ夜一さんから
事情を聞かされても
織姫から求められても
あの子を抱きしめる
どころか逆に距離をとって
いたかもしれないね

あたしはうわべだけの
恋愛こつこつができるほど
大人じゃないからさ

だから……
オレに感謝を？





死神と虚の存在に触れた
以上 きつと普通の生活
には戻れない

そして旅禍として現世
からやってきた一回に
織姫がいると聞いたとき
心から後悔したよ

そんなある日
碎蜂隊長がきて

状況が飲み込めないまま
現世へ連れてこられた

そして夜一さんから
全てを聞いた

キミが織姫を人として
愛してくれていると

うほえあああ

嬉しかったよ
女同士なんて関係ない

刃と力と血が吹き荒ぶ
世界を見ながらも
人で在り続けたいうえで

織姫を人の世界に
繋ぎとめてくれる
キミの強さを尊敬した

どちらにも 俺には
出来なかつたから



本当に
——ありがとうございます

そして これからもアイツを
——よろしくお願いします



——きゅん——

よろしくお願いします
——お義兄さん

ちっ

つまらん
のーう

アニキがたつきを押し倒した
ところに織姫が帰ってきて
ト修羅場になる展開を
期待しておったのに

何事も無く いい
雰囲気が終わって
しまいましたね

顔が盗撮していた二人のフタナリ
レス脱糞ケツ穴セックスビデオを
見せられても怒るところか感謝
してた男じゃから本物のたつきに
会わせたらガマン出来なくなると
思ってた期待しておったのじゃが...

変態妹のアニキのくせに
空気の読めないやつですね

なんじゃ？

今までの
……全部？

当然じゃ。

これくらいお楽しみがないと
身体じゆうチンボ汁まみれ+
部屋じゆうクソまみれにされ
てまで協力するわけなからう

隠密機動を舐めるな。



私**は**拒**絶**す**る**!!!

いうわけで

しゅわううう...

と





あ……いや……
まあ……いいけど

ごめんなさいっ!
全部聞いちゃった

そとやコアア!!
何でや止なせよ!!
キーン



それにお前は見かけに
よらず頑固だからね

オレが反対しても
たつきくと別れたり
しないだろ?

う うん…

分かってるよ

あの…お兄ちゃん
私も本気だから…本気で
たつきちゃんのこと…



お前の口から直接
聞けてよかった…

いい人たちと出会えて
……よかったな 織姫

オレヲ 消せ!!
全部 消せ!!

うんっ!

んー? きえんがねーよ おんがね



さて…これで本当に
未練は無くなったよ

えっ！ もう
帰っちゃうの？

ああ オレはもう現世の
人間じゃないからね
あまり長居するわけ
には…またいつか
会いに来

阿呆。



また来る？ そんなこと
言っておいたら この二人は
いつまでも おぬしの存在に
遠慮し続けるじやろうが

何のために おぬしに
盗撮ビデオを見せたと
思っておる

え？

え？



気づかなかったか？ おぬしの
遠影に遠慮して…この部屋で
一度もセックスしておらぬ

場所だけではない
二人の交わりは過激になれども
もつともシンプルなセックスを
避けておっただらうが

この世にいない兄という
存在が二人の世界に生き
続ける限り

こやつらは本能をこまかし
続け いつまでも最後の
—— 否 最初の一線を
越えることは出来んのじや

……



え？

認めてやればよい



では
どうすれば…



二人は直接本心を
語ったのじゃ

ならば おぬしもこの部屋で
直接見て 聞いて 触れて
自らの言葉で認めてやれ

こやつらがずっと
我慢していた愛情をな



ここを離れるのは
それからじゃ

ええええええ

なんで縛るんですか——ッ!

——ッ

ホレ さっさと 見せてやれ

まったく—— 強引な展開だよ

でも 夜一さんの言うとおり あたし 最初の二線を我慢 してた

うん……私もだよ ずっと……したかった……

しよ……セックス……

あと腐れなくガチで あやつら認めるには こーするのが一番 早いぢやろーが♡

さすがです 夜一さま

さもなくば こやつ の ほーけいチンポ動画が バラまかれるぞ

うん

オーム

鬼……





んあああつ!
くはあ...あつ!
出...るううつつ♡ 出っ

んああんつ!
た...つき...ちや...
んああああつ!

来て...っ! 中...にいいっ!
あつ! あつ...ひあつ♡

あ...あ...あ...
あ...あ...あ...
あ...あ...あ...

イッ

お…おお…んっ♡
出…たあ…すく♡
出ひや…つたあ…っ♡

オオ

んオ

ズルズルズル

あ…はあ…ああっ♡
しゅこ…い…コレえ…っ
たつきちゃんの…ヒんぼ
ぢるう…っ♡

ズルズル

ずるるる

はあ…はあ…っ
おりひめ…
おりひめええ…っ

んっほお
オおお…ッ!

と…まらなヒいつ!
ああっ! らめええっ!
イ…イクっ! イクうっ!

とちゅ

とちゅ

ずっと…あああっ!
チンポっ チンポお…
とまらないいいっ!

おきゅ

おきゅ

おきゅ

おきゅ

おきゅ



あはっ…撮られてるっ♥
織姫っ…あたしたちの
セックス…見られてるうっ!

ああんっ 見てっ!
見てえええっ♥



わたしたちのおマンコっ!
ちんぽイッてるどころ…
見てえええっ♥



あああんっ! 嬉しいっ
おにいちゃんの変態いっ
変態ちんぽおっ♥

織姫…おにいさん…
勃起してるっ
射精してるよっ♥



はあ…はあ…
織姫…っ

ふふふ…妹の処女セックス
見て…こんなに包茎チンポ
勃起させておるのか

おぬしもずいぶんと
変態じやのう!



ほら…織姫 もっと
お義兄さんにメスブタ
顔を見せて♡

どれだけ織姫が素敵な
女の子になったのか…
お義兄さんにも身体で
知ってもらおうよ

うん…♡



お織姫…

…お兄ちゃん



こんなに勃起して…
ああ…嬉しい…私…
嬉しいよお…♡

お兄ちゃん…もっと感じて…
私の口マンコで…包茎チンポ…
気持ちよくなつてえ…♡



お兄ちゃん♡
お兄ちゃん♡

うっ…織ひ…
うあああっつ!

んっ…♡
ふううっ!

あは…すっ…♡
織姫のマンコ…急に
ビクビクって…
イッたの? お兄さんの
チンカスしゃぶってイッ
ただね?

お兄ちゃん♡
お兄ちゃん♡
お兄ちゃん♡

お兄ちゃん♡
お兄ちゃん♡



んっ！んぐっ！
むちゅっ♡

うっ……！
ああ……っ！

はっ……ああっ♡
イツ……くう……っ！
また……ああああっ！

んああっ♡
ああああっ♡

ビュッ！

ビュッ！

ビュッ！

ビュッ！

ビュッ！

ビュッ！

ビュッ！

ビュッ！

ビュッ！

ビュッ！

ビュッ！

ビュッ！

ビュッ！

ビュッ！

ビュッ！



イツ……く……うつ
あつ！ んはあつ！

んあ
あ
あ

ははは！

ははは！
ははは！

ははは！
ははは！
ははは！
ははは！



はあああ……あ……たつき
ちゃん……お兄ちゃん……いっ
ぱい……出してくれたあ……♡

二人のせーえきい……
ああん……気持ちいい……♡

んあ……♡

はあ

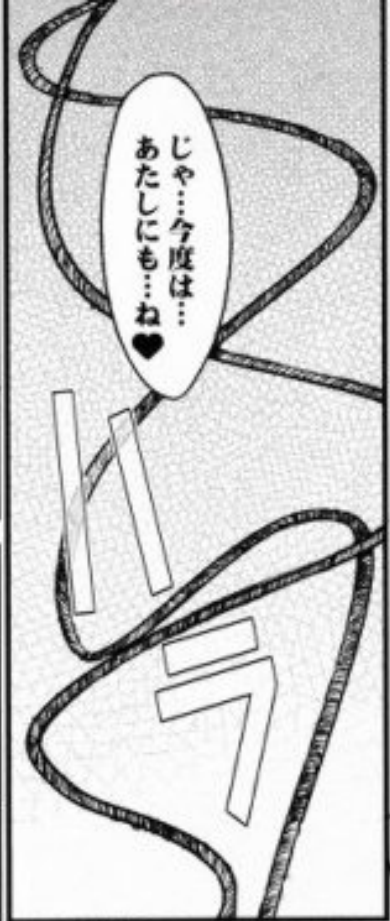
はあ



うん…マンコじゃなくて申し訳ないけど…



たつきくん…ほ 本当によいの？



じゃ…今度は…あたしにも…ね♡



お兄ちゃん 私からもお願い… たつきちゃんのケツ穴にチンポ流し込んであげて…

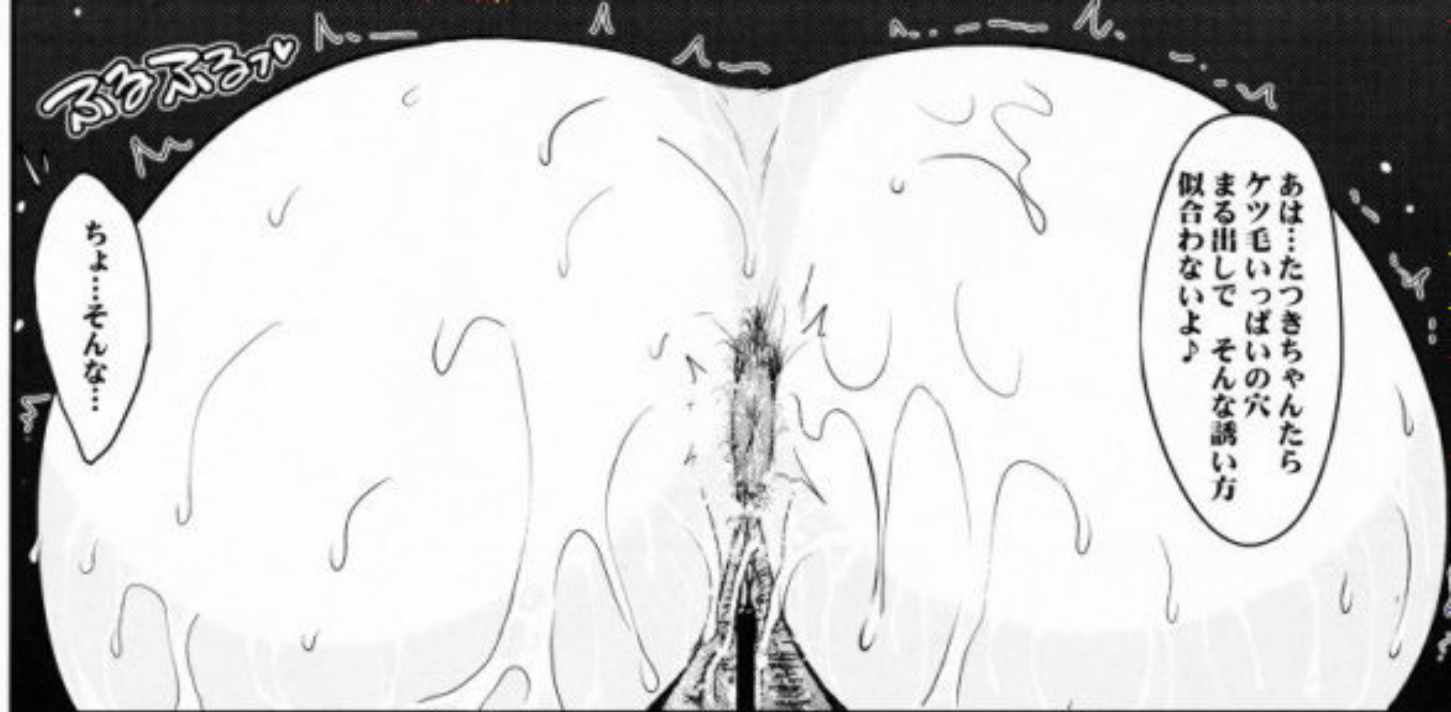
私が愛してる人のことを…お兄ちゃんだけには全部知って欲しいの



織姫の恋人として もう一人の妹として もっと深く繋がりたい…

き…♡

とろお お…っ♡



あは…たつきちゃんたら
ケツ毛いっばいの穴
まる出して そんな誘い方
似合わないよ♪

ちよ…そんな…



お兄ちゃん ビデオで
見て知ってるでしょ？

たつきちゃんが
一番発情する言い方
…彼女の本当の姿…

言っであげて そして
もっと近くで見ても 嗅いで
聞いてあげて

ああ…

あ…だめえ…

ああ…



たつきくんのケツ穴…
いや、キミのクソ穴…すこく
臭くて下品でスケベだよ…

あつ や…あつ！
言わないで…よおつ♡

織姫のチンポで肉便器に
されて、精液とウンコのニオイ
がケツ毛にベっとり染み付い
ちやっただね

こんなに素敵なケツマンコ
に…オレが入れてもいいの？
本当にいいの？

は…ああ…
ふああつ♡

ぬちゃ…



クス… たつきちゃん言葉でいじめられて感じてるんだ…♥

あ…あ…♥

私ね いつもの涼々しい たつきちゃんがトロトロに溶けてマゾブタになるときの顔がすごく好き…

ねえ 言って…いつもの言葉で自分から本心をさらけ出して…



チンポ…肉チンポお…っ早く…マンコに…っ…クソ穴にい…っ!

アッ!



入れて…ぶちこんで…っもう…もう…子宮壊れてもいいからあ…早く…早く…はやくうううっ!

お願いっ! おねががいいいいっ! 早くぶつといチンポであたヒのブタマンコ…ウンコ穴ああっ…排泄してっ! 孕ませてええっ!



くっ…すいっ
たつきくんの中
…っ!



これが…マンコ…っ
たつきちゃんのおマンコお…っ!

はあ…
ああ…しちゃった…
わた比…たつきちゃん
の処女…っ…奪っ
ちや…ったあ…っ



お兄ちゃんの
チンポも…感じる…
ああ…素敵…っ

私たちが…繋がってる…
一つになってるう…っ





たつきちゃん…気持ちいい？ 前も後ろも一緒にチンポ穴にされて気持ちいい？

あ…は…ああ…っ♡
いいよ…気持ちいいに…
きまつてるでしょおっ！

見てっ…見てえっ♡
おりひめ…えっ！
おにヒちや…んっ！

あ、あたヒ 見てえっ♡
センずりいっ！ アヒっ！
あヒあああ…っ！

グッ！
グッ！

グッ♡
グッ♡

グッ♡

グッ♡

グッ♡
グッ♡



まんこ…ケツ穴ああっ♡
もっど…もっどとおお…っ！

たつきくん…どどん
ニオイが濃くなってる…っ！

うんっ…そうらよお…あたひ…
…くさいのっ♡ 身体じゅう…
やらしいニオイ出ちゃう…っ♡

グッ！

グッ！

グッ！

グッ！



そうだね…ケツ毛と同じくらい濃くて…臭いよ…はあ…はあ…たまらないよ…

ぬろお…っ

だつて…たつきちゃんの腋マンコ…クソ穴セックスと同じくらい好きなんだもんっ！

あつ！ ああああんっ
腋…らめええっ♡

ああ…腋毛まで…なんてスケベなニオイなんだ



はあ…あああ…
もうイク…イクう…

うん…私も…っ

あつ…やあ…っ それは…それは毎日 織姫が腋毛に射精するから…だからあ…っ♡

グキ♡
グキ♡
グキ♡
グキ♡



イク…イク…っ ああああっ
ちんぽ…せーえきい…中で
中で…ヒ…ぐうううっ♡

一緒に…三人で一緒にイきたい…っ んあっ
あああああ！

グキ♡
グキ♡
グキ♡
グキ♡
グキ♡
グキ♡
グキ♡
グキ♡
グキ♡
グキ♡

たつきくん...ありがとう すごく気持ちよかった...

あ...は...あたしも...

でも...たつきちゃん
まだ最後の...一番気持ち
いいのが残ってるでしょ?
せっかくキンタマ汁を
浣腸してもらったんだから
見せてあげなきゃ...ね?

う...ん...♡

...制服...
着て...するの?

あ たつきくん...
そのことだけど一つ
お願いがあつて...

?

いやーははは...

ううん
ビデオでキミが制服姿で
エッチしてるシーンが
心に焼き付いてて...

せっかくだから...
その格好でして
欲しいな



もう...しょうがないなあ
兄妹そろって...ホントに
下変態なんだから...♡





たつきちゃん…

たつきくん…

んあ…ああ…くる…
お尻の中…チンボ汁
動いて…あああ…っ♡

出る…出るよ…下着の中に…
出しちゃうっ！ うんこ…
ウンコ…あああ…っ♡

見て…見て…っ♡
ウンコでイクとこ…
見てええっつ！

んあああ…っ！ あっ！
ツツ♡
んあああ…っ♡

アッ!

グワッ!

グワッ!

グワッ
グワッ
グワッ!!

ツツ!
ツツ!

ツツ!
ツツ!

ん…美味しい…
んく…んはああ…
たつきちゃん…私…
またチンポ…勃起して
きちやっただけ…

また犯していい？
赤ちゃんできるまで
子宮に中出ししていい？

それはムリじやな。

え？

ああ…んっ♡
いいよ…續姫え…

んんん
んんん
んんん

ぢゅるるー♡

フタナリにはしてやっただが
さすがに妊娠はしないように
細工しておるわい

特に續姫は身重で戦う
ことは出来ぬからのう

じやが二人とも ようやく
身心ともに一線を越えた
ようじやし

おぬしらが望むなら
妊娠できるようにして
やつてもよいぞ

なーに心配せんでもよい
ただキンタマをつける
だけじゃ

あへえっ♡

んひいっ♡

It's

さつきからやけに大人
しくしてると思ったら
こんなことを…

ていうか…実験で…

改造して遊んでる
だけだろ…絶対…



「男のお尻に顔をうずめて口づけして
ご奉仕したい——毎日そんな妄想に
胸を焦がしている女なんです」

「私も雄二さんと同じ——変態だから」



およめさま HONEY DAYS

漫画の宣伝させていただきます。2008年の夏に単行本「キミの瞳に欲情（34）してる」が出たのですが2008年11月から、新しいシリーズ「およめさま HONEY DAYS」をはじめました。エロエロな若おくさまの新婚ライフを甘く、そしてハードに描いていこうと思います。とはいえ…遅筆なせいもあり毎月描けるという訳ではないので、第二話以降の情報は随時ホームページで告知しますので、よろしかったらチェックしてみてください。よろしくお祈りします！ (>_<) /

あとがき

すみません、後編は一冊にまとまりませんでした。次回の「後編 II」が最終話になる予定です。

今回は、キャラが多かったのでちょっと大変でした。夜一と砕蜂はほぼギャグ要員でしたが。

実は3Pってほとんど描いたことがなくて思った以上に苦戦しました。しかもフタナリ二人と男…ちんこばかり描いていた気が…。男キャラを同人誌で描くのも珍しいかも。男のケツなんか見たくない！という方もいらっしゃると思いますが、お話の展開上、お兄ちゃんは外せないんですよ。

序盤の会話シーンは、ブリーチの第一巻の話をベースにしています。厳密には、たつきの霊圧が覚醒したのは学校で虚に襲われた時だと思っておりますが、まあ、そこはちょっとアレンジをば。

そういえば、単行本1巻のラストのほうでラフのカットが描かれているのですが、たつきと織姫がお兄ちゃんのお墓参りしているんです。これ、二人の顔は見えないし、会話も無いんだけど、すごくいいシーンです。ああいう味わい深いカットは大好きです。できましたらブリーチを読んだこと無い、という方にはまず一巻だけでも読んで欲しいなあ、と思います。

さて、話を戻して…次回は、砕蜂と夜一が参戦する予定ですが、いったいどーなることやら…エロシーンに関してはまだ内容を決めてません。まあ、間違いないで汁でドロドロですけど。5Pとか…描けるのかなあ。

とりあえず、2009年の夏コミで発行予定ですので、ご期待いただけますと幸いです。

今後も商業、同人ともども頑張っていきますのでホームページに感想などお気軽にお寄せください。よろしくお願ひします。

では、また。

2008年12月30日 TANA

【奥付】

発行：我流痴帯

著者：TANA

2008年12月30日発行

e-mail：garyuh@tana00.sakura.ne.jp

URL：http://tana00.sakura.ne.jp

印刷：しまや出版

※18歳未満の購読・閲覧を禁じます。
※この本の内容を無断で転載・複写・WEBなどで配布することは厳禁です

舞桜隊長の躁鬱

Aki-Akane (中編) アフターストーリー



AKI-AKano

-後編 I-

我流痴帯

<http://tana00.sakura.ne.jp> *****

2008_winter

